

日本海総合病院でCT撮影された患者さんへ

日本海総合病院では以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、本機構倫理審査委員会の承認を得て行うものです。この研究の対象に該当すると思われた方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

研究課題名	「当院のハイブリッド手術室における血管撮影装置の使用経験」
研究の実施体制	研究責任者：日本海総合病院 放射線部 中濱 詢也 研究分担者：手塚 宣成、斎藤 享平、五十嵐 優
研究の背景と目的	当院では2025年9月、ハイブリッド手術室の血管撮影装置を(株)PHILIPSのAzurionに更新した。更新後から現在までの使用経験を報告する。
研究の方法	2025年9月～2026年2月までの期間で行った検査をRIS上で集計する。また検査で使用しているアプリケーションについてまとめる。
研究期間	倫理審査委員会承認日 より (西暦) 2026年6月7日 まで
個人情報の取り扱い	個人情報の取扱いに関しては、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」、「個人情報の保護に関する法律」及び適用される法令、条例等を遵守する。 記録には患者氏名は含まれないが、研究に関する情報の公表においては、個人が特定されないように配慮する。
試料・情報の保管及び廃棄の方法	(1) 保存方法・期間 研究のために収集したデータや解析結果は研究専用のUSBで管理し、研究終了後3年間保管する。 (2) 廃棄方法 保存期間終了後、研究のために収集したデータや解析結果はすみやかに破棄する。紙媒体は細断処理し、電子媒体については再生不可能な状態に処理する。
問い合わせ先	日本海総合病院放射線部 中濱 詢也 電話：0234-26-2001(代)